

野菜の 生育適温と仲間

大西 康之
営農指導員

いきいき 菜園生活



今年の家庭菜園は、
大きく変わる気象条件の中での栽培であり
大変苦勞をされたことと思います。
「来年こそ」の収穫の喜びに向けて、
再度確認したいと思います。



企画営農課
大西 康之

野菜の生育適温

低い温度を好む野菜は、晩夏から
初秋に種まきして涼しい秋に育てる
のに適しています。露地で高い温度を

(表1)

	低い温度(生育適温15~20℃)を好む野菜		高い温度(生育適温23~27℃)を好む野菜	
	寒さに強い	寒さにやや弱い	暑さにやや弱い	暑さに強い
マメ類	エンドウ		インゲンマメ	エダマメ
ウリ類			キュウリ・スイカ・カボチャ	
ナス類		ジャガイモ	トマト	ナス・ピーマン・トウガラシ
その他果菜類	イチゴ		トウモロコシ	オクラ
根菜類	ダイコン	ニンジン	ゴボウ	サツマイモ・サトイモ
葉菜類	キャベツ・ホウレンソウ・ハクサイ	シュンギク		
ネギ類	ネギ・タマネギ			

(表1参照)

◆野菜の生育適温をご存知でしたか？
もともと、野菜は自然の植物を育成・品種改良したものが多く、上手に育てるためにはそれぞれに適した温度や水分、日照などの気象条件を知っておくことが大切です。
特にその野菜が生長するために最も適した温度を知っておくことは、失敗を少なくするポイントのひとつです。

また、日照も大きな関係があります。ほとんどの野菜は光が強いほどよく育ちますが、種類によっては少々日当たりが悪くてもあまり影響しないものや、逆に日陰を好むものもあります。(表3参照)

また、日照も大きな関係があります。ほとんどの野菜は光が強いほどよく育ちますが、種類によっては少々日当たりが悪くてもあまり影響しないものや、逆に日陰を好むものもあります。(表3参照)

(表2)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
5.3	4.0	6.1	11.5	17.2	21.4	1~5日	24.8	28.3	26.2	20.0	14.4	8.4
5.0	4.4	6.9	12.6	18.0	22.0	6~10日	25.6	28.1	25.1	19.1	13.6	7.7
4.8	4.9	7.6	13.6	18.5	22.5	11~15日	26.3	28.0	24.1	18.2	12.6	7.1
4.5	5.2	8.3	14.6	18.9	22.9	16~20日	26.9	27.9	23.1	17.2	11.5	6.6
4.3	5.4	9.1	15.6	19.6	23.3	21~25日	27.6	27.6	22.1	16.1	10.2	6.1
4.0	5.7	10.2	16.5	20.6	24.0	26~31日	28.2	27.0	21.0	15.1	9.2	5.7

好む野菜は15℃~27℃前後の期間が栽培に適していますので、低ければビニールなどで保温(加温)し、また高ければ寒冷紗などで遮光するなどの工夫が大切です。
なお、過去30年間の京都の平均気温を記載していますので(表2参照)、栽培時期の参考にしてください。

(表4)



◆野菜の仲間をご存知でしたか？
毎年同じ場所と同じ種類の野菜を作っている(連作)と、土の中のその野菜の生育に必要な養分が不足したり逆に害となる成分がたまり、病気や害虫にひどく侵されたりすることがあります。野菜には連作の害が出やすい仲間と出にくい仲間があるので、種類(科)の違う野菜を組み合わせて作る(輪作)ことが大切です。(表4参照)

(表3)

- 日当たりの良いところを好むもの
キュウリ・トマト・ナス・ピーマン・トウモロコシ・イチゴ・マメ類・キャベツ・ハクサイ・タマネギ・ダイコン・ニンジン
- 日当たりが悪くても大丈夫なもの
ホウレンソウ・シュンギク・レタス・ネギ
- 日陰を好むもの
フキ・ミョウガ・ワラビ

野菜の仲間